

実践例 県立小山高等学校

教科・科目等 公民科・公共（2学年）

本時の目標

憲法で法の下での平等が保障されている一方、社会には様々な人権問題が存在することを理解することができる。

様々な人権問題について、自分たちができることや解決法を考えることができる。

育てたい資質・能力等

問題となっていることを具体的に知る。（知性）

人権問題を解決するための具体的な取組を考える。（実践力）

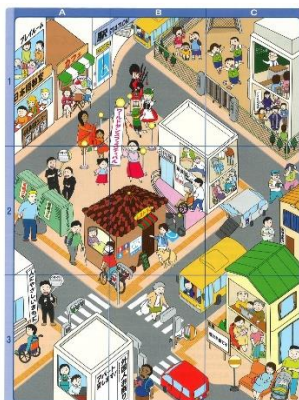
教材

教科書「高等学校 公共」、ワークシート、「人権の窓」（外国人の人権編）（高校生用）

展開

●「人権の窓」のイラストを見て、人権問題が起きていると思う箇所に○印を付け、その理由をワークシートに記入する。

●グループで出た意見を発表する。



活動の様子



●人権問題をグループで1つ選び、問題の解決に向けて自分たちができることや解決方法を考える。

ワークシート

「様々な人権問題について考えよう」（教科書P.104）

1. 下のイラストは「人権問題」からの抜粋です。イラストを見て、人権問題が起きていると思う箇所に○印を付け、その理由をワークシートに記入しよう。

2. 1で選んだ人権問題について、自分たちができることや解決方法を考えてみよう。

人権問題	自分たちができること、解決方法

5. 人権問題について一つ選び、自分たちができることや解決方法についてまとめてみよう。

人権問題	自分たちができること、解決方法

6. 他のグループで出た意見を書いておこう。

人権問題	自分たちができること、解決方法